市民のひろば

掲示板

◆登山計画の作成と提出は安全登山の第一歩

昨年、県内では5件の山岳遭難事故が発生し、1人が行方不明、4人が無事救助されています。遭難防止のために、次のことに留意してください。

◆天気の推移を見極めた登山計画
◆体力と経験に応じた登山
◆登山計画書や登山届の提出
◆携帯電話など連絡手段の確保

【問い合わせ先】
南国警察署地域課
☎088・863・0110

◆くらしの悩みごと相談所

高知地方法務局と高知人権擁護委員協議会では、高知よさこい咲都合同庁舎で、**くらしの悩みごと相談所**を開催します。

※無料、予約制(5月31日まで)
※相談内容の秘密は厳守

【日時】6月1日（水）10時～12時、13時～16時
【会場】高知よさこい咲都合同庁舎7階(高知駅西)
【相談担当者】弁護士・司法書士資格を有する人権擁護委員
【相談内容】差別待遇、コロナ問題、暴行・虐待、ハラスメント、いじめ・体罰、名誉毀損・プライバシー侵害等人権問題に関するあらゆる相談
【問い合わせ先】
高知地方法務局人権擁護課
☎088・822・3503

◆みんなの人権110番

全国の法務局では、全国統一の電話番号により人権相談を受け付けています。

※相談無料、秘密厳守。
※法務局職員または人権擁護委員が相談に応じます。

【時間】平日8時30分～17時15分
【取扱内容】差別待遇、コロナ問題、暴行・虐待、ハラスメント、いじめ・体罰、名誉毀損・プライバシー侵害等人権問題に関するあらゆる相談
【問い合わせ先】
☎0570・003・110
※ナビダイヤル

◆不正けしを見つけたらご連絡を！

けしの仲間は、通常4月から6月にかけて美しい大きな花を咲かせますが、その一部には、法律で栽培が禁止されているものがあり、誤って庭先などに植えられていることがあります。

自生しているところを見かけたり、お心当たりのある方は、勝手に抜かず、高知県中央東福祉保健所までご連絡をお願いします。

【不正けしの特徴】
①花びらは一重のものや、八重のものなど様々ある。赤、薄紫、白、桃などの色がある。
②葉は互い違いに茎につき、**茎を抱き込むような形。**
③葉や茎にほとんど毛がない。

【問い合わせ・連絡先】
高知県中央東福祉保健所
衛生環境課
☎52・0004

おたんじょうびおめでとう

今月満1～3歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。

お姉ちゃん大好き♥
横田(よこた) 侑依(ゆい)ちゃん
（3歳・㊐西本町）

ご応募をおまちしています
©やなせたかし ゆずぼうや

※㊐は土佐山田町、㊂は香北町、㊇は物部町です。

申し込みは誕生月の前月1日まで。
問 総務課 ☎53−3112

（山田高校マンガ部）

市民のひろば

体験レポート

清水公園 桜のライトアップ！！

鏡野公園（高知工科大学）、八王子宮、平山親水公園、有瀬の一本桜や頓定のしだれ桜などなど、香美市には桜の名所が数多くあります。皆さんのおすすめスポットはどちらでしょうか。隠れた名所がありましたらぜひ、広報委員会にお知らせください。

さて、今回は土佐山田町逆川にある『清水公園』の桜を紹介したいと思います。こちらの公園の桜、もちろん昼間でも訪れた方々の目を十分に楽しませてくれますが、夜は昨年から期間中（今年は３月１５日～４月１０日）のみ１８時～２１時過ぎまで、龍河洞保存会によって桜のライトアップが行われていました。皆さんにレポートすべく、現地に行ってきました。

４月１日１９時過ぎ、前日の雨で桜が散ってしまったのではないかと心配をしながら、龍河洞に到着しました。龍河洞の駐車場に車を停めて、清水公園に向かって歩きはじめます。街路灯がなく、スマートフォンのライトが頼りです。１００㍍程上りが続き、その後は目的地まで下ります。下りはじめるとライトアップしている桜並木が見えてきますので、迷うことはありません。駐車場から１０分弱で目的の清水公園に到着です。テレビなどでは、たまに見かける桜のライトアップですが、実際に見てみると幻想的で、桜という日本伝統の花の違った一面を見ることができました。言葉で伝えることは難しいので、興味のある方は、YouTube(ユーチューブ)でご覧ください。

また、清水公園には龍河洞保存会が机とイスを準備してくれており、机に置かれている予約帳に書いておけば自由に使うことができます。来年の春にコロナが落ち着いていれば、ぜひ、夜桜で一杯といきたいですね。清水公園までの道は舗装されていてそれほど危険ではありませんが、夜に行かれる際には、懐中電灯などを忘れずに持っていってくださいね。

（広報班　明石）

▼観光協会（YouTube）

▼龍河洞保存会(清水公園への行き方)

ただいま留学中 No.180

アラム・ミール・ムタカビール　インド／アッサム州

香美市の皆さん、「ノモスカル(アッサム語でこんにちは)」。私は高知工科大学大学院博士後期課程の1年です。材料工学を勉強しています。インドは州・地域ごとに独自のことば、文化、伝統を持っています。私の出身地アッサム州を紹介します。

アッサムはインドの北東部の州です。ヒマラヤ山脈の麓です。西北にブータン、西南にバングラデシュと接し、東から南にかけて、ナーガ丘陵、カーシ丘陵の山岳地帯に囲まれています。ブラマプトラ川、稲作、一本角のインドサイと紅茶が有名ですね。アッサムの伝統文化といえばビフ祭りです。アッサムの人々は、農業、特に米ですが、種まき、作物保護と収穫を願い、大地の恵みに感謝するビフという祭りを行います。ビフは季節ごとに年3回あります。アッサムの新年にあたる4月、10月、1月に行います。ビフの間、私達はビフの服を着ます。ビフの音楽、踊りはアッサムの文化です。州内だけでなく世界中のアッサム人はビフを祝います。

アッサムで最大の都市はグワーハーティです。ブラマプトラ川の南岸にある港湾都市で、たくさんの丘と観光地があるにぎやかな大都市です。生まれ育った町はアッサム州の西南部に位置するマンカチャーです。マンカチャーにミール・ジュムラ墓所、カマキヤ寺院、バングラデシュ国境を訪れる人がたくさん来ます。

香美市の皆さんと交流し、物部川、鏡野公園、桜を楽しみたいです。